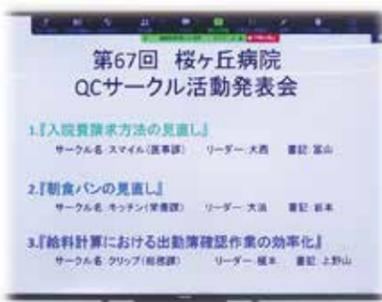


●第67回 QCサークル活動発表会(令和4年9月27日)

当院および守皓会の複数会場から参加するWeb形式で行い、患者さんの満足度向上や業務効率改善を目指し、3チームが発表を行いました。



- 優秀賞  
スマイルチーム(医事課)  
テーマ「入院費請求方法の見直し」
- 優秀賞  
キッチン(栄養管理科)  
テーマ「朝食パンの見直し」
- 努力賞  
クリップチーム(総務課)  
テーマ「給料計算における出勤簿確認作業の効率化」

●新入職員紹介

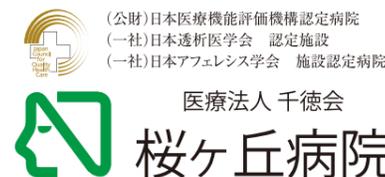
栄養管理科  
調理員



うめもと いくこ  
梅本 郁子  
(入職日 令和4年9月1日)

勤めはじめたばかりで先輩方にはご迷惑をおかけすることも多いですが、患者様のことを思いながら、心を込めて安心・安全でおいしい食事を作っていきます。また、日々成長していけるよう行動し、頑張ります。

# さくら通信



## 医療機能評価3rdG : Ver2.0更新認定されました



医療機能評価とは、患者さんの視点に立ち、病院の幅広い機能を第三者が客観的にサーベイし、一定の基準を満たしているかを評価することです。病院ごとに提供される医療の内容が違ふこと、異なる環境の中で医療が行われていることなどは、医療の受け手である患者さんが知ることは困難です。よって、この第三者評価を受けることで病院が一定の水準を保持しているかどうかを確認することが望まれています。現在、和歌山県では13病院が認定されており、当院は2006年より医療機能評価認定を取得しています。今回の受審では成川暢彦院長はじめ医療機能評価推進委員会メンバーである湯瀬敦薬局係長と笠谷恵子看護主任を中心に病院全体で取り組み、2022年9月2日付で4度目の認定を受けました。



薬局係長 湯瀬敦 院長 成川暢彦 看護主任 笠谷恵子

今後も今回の結果に満足することなく、患者さんの立場に立った安心・安全な医療の提供を目指して、地域医療に貢献できるよう努力を続けていきたいと思ひます。



医療法人 千徳会

## 桜ヶ丘病院

院長 成川暢彦

〒649-0304 和歌山県有田市箕島904  
TEL : 0737(83)0078 FAX : 0737(83)0079  
E-mail : sakura\_2007@cherry-hill.or.jp  
http://www.cherry-hill.or.jp

●地域連携室  
TEL 0737(83)0829



診療科目等

- 内科(呼吸器・循環器・消化器・糖尿病・脂質代謝)  
腎臓内科(人工透析)・脳神経内科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科  
婦人科・眼科・リハビリテーション科・放射線科・各種健診・人間ドック
- 入院許可ベッド数 99床  
一般病床:49床(特殊疾患病棟入院科1)  
医療療養病床:50床(療養病棟入院基本科1)
- 腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名)《夜間透析実施中》

医療法人千徳会

- 本部 〒649-0304 和歌山県有田市箕島1265  
電話 0737-83-0881 FAX 0737-83-0079
- さくら訪問看護ステーション 〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1  
電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0079



### 千徳会 理念と基本方針

千徳会理念

1. 信頼される医療
2. 安心・安全の医療
3. 慈愛あふれる医療

基本方針

1. 思いやり(相手の立場になり考える)
2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
3. 創造性(常にチャレンジ)
4. 合理性(道理に適い能率的に)
5. 自己研鑽(常に学習を)

経営理念

「職場は、職員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である」  
「我々は最大の病院になることを望まず、最良の病院になることを望む」

### 社会福祉法人守皓会

- 特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)  
〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町911 電話 0737-82-6644 FAX 0737-82-6609
- デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)
- 訪問介護田鶴苑(訪問介護事業)
- 有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)  
〒649-0305 和歌山県有田市港町9-1 電話 0737-82-0600 FAX 0737-82-0606
- デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)
- ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)
- グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)  
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1 電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501
- 特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)  
〒649-0314 和歌山県有田市野639-2 電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260
- デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)
- 養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)  
〒649-0315 和歌山県有田市山地57 電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640

# 生活習慣病について

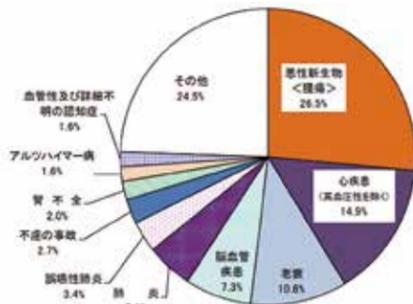
いなぎ ゆうこ  
内科医長 稲垣 優子 医師



日本は超高齢化社会を迎えており、動脈硬化性疾患、特に心筋梗塞・冠動脈疾患を含む心疾患や、脳梗塞等の脳血管障害による死亡は、総死亡の23%を占め、悪性新生物による死亡と匹敵する主要な死因となっています。これらの疾患の基盤となる動脈硬化症の予防と治療は今後さらに重要になります。こういった背景のもと、2022年に動脈硬化性疾患予防ガイドラインが改訂されました。

改訂されたガイドラインでは、随時トリグリセライド値:175mg/dL以上を高トリグリセライド血症とすると新たに設定され、脂質管理目標値設定のため久山町研究のスコアが採用され、糖尿病罹患者の脂質管理目標も改訂されました。また、二次予防の対象としてアテローム血栓症、脳梗塞も追加され、また、検査面でも血液検査だけではなく、潜在性動脈硬化評価のため頸動脈エコーや脈波伝播速度、CAVIの位置づけ、また、非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD)、非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) 等についても言及されています。

当院では頸動脈エコーや脈波伝播速度、CAVI、また動脈硬化ドックも行っています。動脈硬化が気になる方、また健康診断等で脂質異常症を指摘された方等おられましたら、お気軽にご受診、ご相談下さい。



資料:厚生労働省「令和3年(2021)人口動態統計月報年計(概数)の概要」より

## 医師紹介

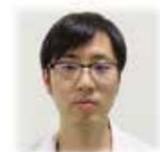
きた まさのり  
●内科 北 将典 医師



〈プロフィール〉  
平成28年 3月 和歌山県立医科大学医学部卒業  
平成28年 4月 和歌山県立医科大学附属病院で初期研修  
平成30年 4月 和歌山県立医科大学第一内科 学内助教  
平成31年 4月 公立那賀病院 内科  
令和 4年 4月 和歌山県立医科大学第一内科 学内助教

令和4年7月から、桜ヶ丘病院にて木曜の内科外来を担当させていただいております北将典と申します。以前にも勤務させていただいておりましたが、約3年ぶりに勤務させていただくことになりました。健康診断や一般内科診療を中心に診察に当たらせていただいております。病院の職員の方々と連携し合い、患者さんの健康や悩みを第一に日々丁寧な診療を心がけるよう努力していく所存です。これからもよろしくお願ひします。

いなだ ゆうすけ  
●皮膚科 稲田 有亮 医師



〈プロフィール〉  
平成28年 3月 愛知医科大学卒業  
平成28年 4月 和歌山県立医科大学附属病院初期研修医  
平成30年 4月 和歌山県立医科大学皮膚科  
令和 2年 4月 和歌山ろうさい病院皮膚科  
令和 3年10月 和歌山県立医科大学皮膚科

令和3年10月より第3火曜日の皮膚科外来を担当しております稲田有亮と申します。皮膚疾患は、痒みや痛みなどから見た目に至るまで、日々の暮らしの質に直結する症状がしぶとく続くものも多いです。患者さんそれぞれの悩みに寄り添える丁寧な診療を心がけておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



## 中尾裕次事務長が厚生労働大臣表彰



中尾裕次事務長は診療放射線技師として36年以上の長きに渡り、誠心誠意その職を全うすべく取り組んできました。県民の健康保持増進と福祉の向上はもとより、チーム医療に携わる診療放射線技師の知識と技術の向上にも尽力してきました。特に若い技師を対象に研究会を創設するなど、所属組織を超えて診療放射線技師全体の技術向上に積極的に取り組みました。このような姿勢が他の技師の模範となること、さらには診療放射線技師全体の技術と資質の向上に尽した功績により、この度、厚生労働大臣表彰を授与されました。

## ●千徳会・守皓会合同研修会(令和4年7月21日)

地方独立行政法人りんくう総合医療センター腎臓内科主任部長兼血液浄化センター長の重松隆先生を講師にお招きし、当院および守皓会5施設合同による研修会をオンライン形式で開催しました。

「高齢化で増える病気をどうする?」というテーマで、高齢者に多い病気について講演していただき、心疾患と腎機能の関係性や治療法、転倒を予防するためのおすすめの方法などの具体例が紹介され、とても分かりやすく学ぶことができました。



## ●部署紹介 ～訪問看護ステーション～



今夏、全国で新型コロナウイルス第7波、オミクロン株B A 5型と言われるウイルスによる感染が猛威をふるいました。当ステーションではスタッフや利用者ともに感染させない・感染しないことを目標にしています。

高齢で基礎疾患訪問看護を利用されている方々は、持病のコントロール、日常生活動作の低下、認知機能の低下などを抱えながらも自宅で過ごすために他のサービスを併用しながら生活を行っています。「私たちの感染対策が利用者の健康や生活だけでなく、利用している他のサービス(事業所)にまで影響を与えてしまうかも知れない。」さらに「私たちが訪問できなくなることで利用者さんが家で過ごすせなくなるかも知れない。」そういった想いで万全な感染対策を行いながら訪問を続けています。

『訪問看護must go on』をスローガンに、さくら訪問看護ステーションではみなさんに安心・安全に訪問看護を利用いただけるよう、今後も取り組んでいきたいと思っています。

訪問看護・訪問リハビリの  
ご相談・お問い合わせ  
TEL (0737) 83-0077  
担当: 山田・碓